【呼吸器内科での研修を検討いただいている先生方へ】

ホームページをご覧いただきありがとうございます.
当科は市中でありながら，各疾患領域の専門医・指導医が揃っており，その他気管支鏡検査や放射線治療なども院内で行なっております．専門的診断・治療を実践できるため，呼吸器内科の専門分野を中心にした研修をお考えの先生方にとって良い選択肢になれると考えております.
また，専門医取得に必要な論文作成も十分な指導が可能です.
ご不明な点がございましたら，いつでもご連絡ください．お待ちしております.

【呼吸器内科】
当科は常勤 5 名体制で，2026 年度は 2 名が呼吸器内科専攻医として研修を行っています.
日本内科学会内科指導医，日本呼吸器学会呼吸器指導医，日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡指導医，アレルギー学会専門医，日本集中治療学会専門医，JMECC インストラクター資格などを有したスタッフが在籍しております.

【当院で取得可能な資格】
日本内科学会内科専門医・指導医（基幹施設）
日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医（基幹施設）
日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医（認定施設・JBD 登録施設）
JMECC（自施設開催）

【診療実績】
2025 年度の外来延べ患者数は 7724 人，入院 615 人で，気管支鏡検査は 206 件でした.
呼吸器外科・放射線治療科・腫瘍内科と連携した肺癌診療に留まらず，重症気管支喘息に対する生物学的製剤の導入やびまん性肺疾患における外科的肺生検結果を基にした正確な診断・治療を実践しております.
当院で対応できない手技：局所麻酔下胸腔鏡，クライオバイオプシー，BAE（気管支動脈塞栓術）

【学術業績　（2022 年以降)】
日本呼吸器学会総会をはじめ，日本呼吸器内視鏡学会総会や日本内科学会地方会でも精力的に発表を行っております．発表のみならず，論文化することを目標にしております.
当科専攻医の先生が発表した症例が，日本内科学会誌（2026 年 10 月号）「今月の症例」に掲載されました.
【論文業績　（1st のみ，2022 年以降)】

Y. Hirasawa, J. Terada, Y. Shionoya, A. Fujikawa, Y. Isaka, Y. Takeshita, et al. Combination therapy with predicted body weight-based dexamethasone, remdesivir, and baricitinib in patients with COVID-19 pneumonia: A single-center retrospective cohort study during 5th wave in Japan. Respir Investig 2023 Vol. 61 Issue 4 Pages 438-444. DOI: 10.1016/j.resinv.2023.03.009

K. Miyakawa-Tanaka, J. Suzuki, Y. Hirasawa, S. Nakamura, K. Takeda, O. Narumoto, et al. Positive correlation between voriconazole trough concentrations and C-reactive protein levels in patients with chronic pulmonary aspergillosis: A retrospective cohort study. J Infect Chemother 2023. DOI: 10.1016/j.jiac.2023.03.013

井村 阿耶, 井原 宏彰. メタ解析を用いた非小細胞肺癌に対するプラチナ製剤併用療法と免疫チェックポイント阻害薬の併用治療における最適投与患者の検討. 肺癌 2025 65 巻 6 号 901-910. DOI: https://doi.org/10.2482/haigan.65.901

K. Dobashi, Y. Hirasawa, K. Miyakawa-Tanaka, A. Imura, S. Matsuzaki, I. Inoshima, et al. Prognostic value of the serum neutrophil-to-lymphocyte ratio in patients with lung cancer undergoing pleurodesis during best supportive care: A retrospective cohort study. Respir Investig 2025 Vol. 63 Issue 6 Pages 1274-1278. DOI: 10.1016/j.resinv.2025.10.003

K. Dobashi, et al. Association between corticosteroid exposure during chest-tube placement and pleurodesis failure in malignant pleural effusion: a retrospective analysis. BMC Pulm Med. 2026 Jul 15. doi: 10.1186/s12890-026-04480-z. Online ahead of print.

Y. Hirasawa, K. Kamei, A. Watanabe, T. Yaguchi, A. Saito, K. Miyakawa-Tanaka, et al. Allergic bronchopulmonary mycosis associated with *Talaromyces boninensis*: A case report. J Infect Chemother 2026 Vol. 32 Issue 11 Pages 103100

土橋考介, 平澤康孝, 田中和子, 他. 肺 Mycobacterium avium 症を合併したカルタゲナー症候群の 1 例. 日内会誌 115: 1952-1957, 2026.

【病院概要】

当院は JR 常磐線・武蔵野線新松戸駅徒歩 3 分に位置する 342 床の急性期病院です.
中規模ですが，内科系は呼吸器内科，総合診療科，消化器内科，循環器内科，糖尿病・内分泌代謝内科，腎臓内科，脳神経内科，血液内科，腫瘍内科，感染症内科を擁しており，また救急科とも連携し診療にあたっております. 内科・呼吸器内科専攻医研修プログラムの基幹病院として内科医の育成を行っており，JMECC を自施設で開催しております.

【待遇やその他詳細】

内科専門医の先生方は当院内科専攻医プログラムをご参照ください.
https://www.shinmatsudo-hospital.jp/recruit/senior/
内科専門医をお持ちの先生は個別の相談となりますので，お気軽に下記サイトまたは人事

担当へお問い合わせください.
https://www.shinmatsudo-hospital.jp/recruit/doctor-grp/doctor/

【問い合わせ先（専攻医・資格をお持ちの先生共に)】
新松戸中央総合病院　総務課　人事担当
shinmatsudo.saiyou@ims.gr.jp